

道の駅ふくしま公式アプリ開発

リサーチアンドソリューション

オリエンタルコンサルタンツホールディングス（HD）傘下のリサーチアンドソリューション（福岡市博多区、清見光生社長）は19日、道の駅ふくしま（福島市）の公式アプリ「周遊手形『縁』」を開発したと発表した。27日の開業を予定している道の駅ふくしまの利用者や地域住民を対象に、観光スポットや店舗・イベント開催などの情報を提供する。アプリには同社が開発した情報配信プラットフォームサービス「ぷらり」を活用した。

アプリは福島市フルーツラインエリア観光推進協議会（福島市、松本謙会長）と共同で開発した。同アプリにより道の駅ふくしまへの集客や、周遊による消費拡大といった地域全体の活性化を図る考え。

ぷらりを活用することで▷アプリ内のコンテンツ管理▷クーポンやパンフレットの配信▷スタンプラリーなど効果的な仕掛けを実現するためのプッシュ情報通知▷利用者属性ごとの行動を可視化するためのデータ分析・出力—といった多彩な機能の搭載を可能にした。利用者に鮮度の高い有益な情報をリアルタイムで届ける。来訪者や地域住民の更なる満足度向上といった効果が期待されている。

道の駅ふくしまは東北中央自動車道「福島大笹生IC」付近に開業する重要な道の駅。直売所ではフルーツをテーマに、青果や加工品などを販売する。